

なぜ、計画運休を行うのですか？



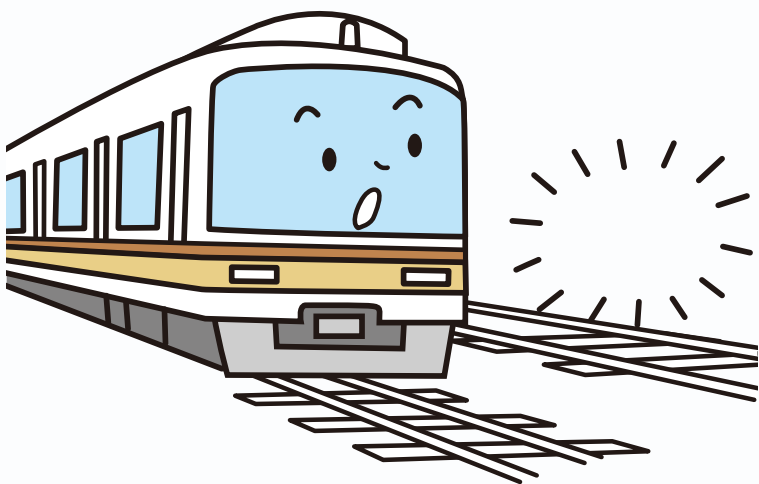
長時間にわたって駅間に停車し続ける、途中駅で運転取りやめとなる可能性があるなど、かえってお客様にご不便をおかけすると判断した際に、計画運休を実施します。



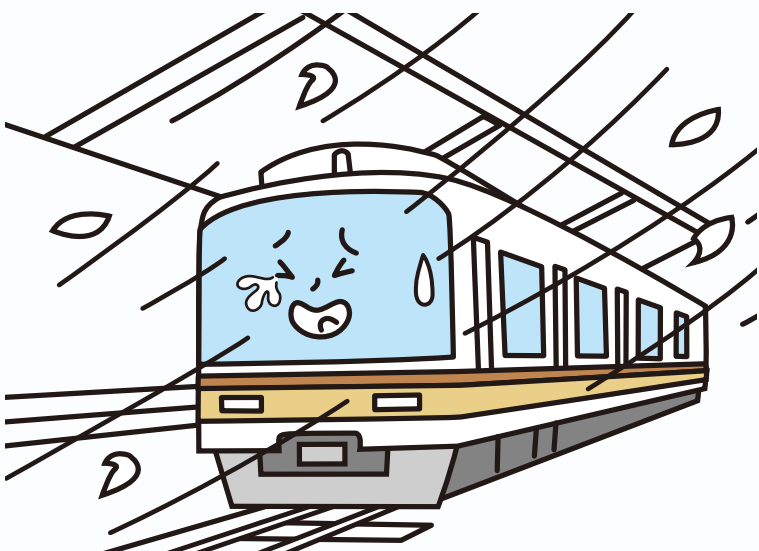
—— 計画運休実施の流れ ——



事前に気象情報を収集し、計画運休を行うかを判断します。概ね運転休止する2日前ごろに計画運休が行われる可能性、1日前に計画運休の実施有無を決定します。



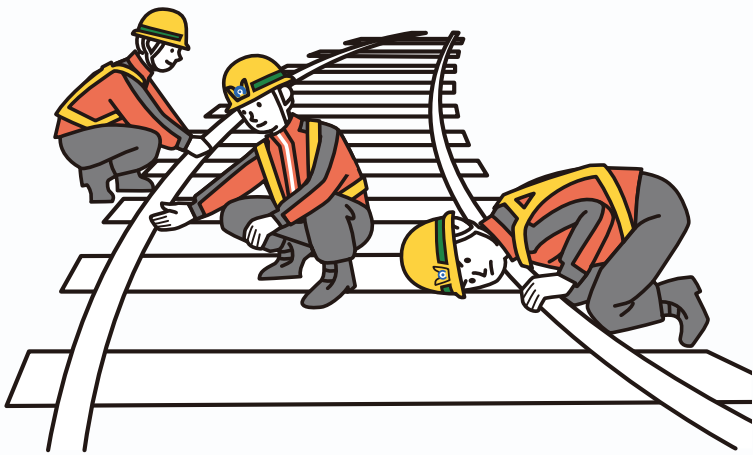
計画運休を実施する前には列車の本数を減らして運転する場合があります。



台風通過や大雪に合わせて全列車を運休します。

運転見合わせ中でも運転再開後の運転計画についてホームページ等でお知らせします。

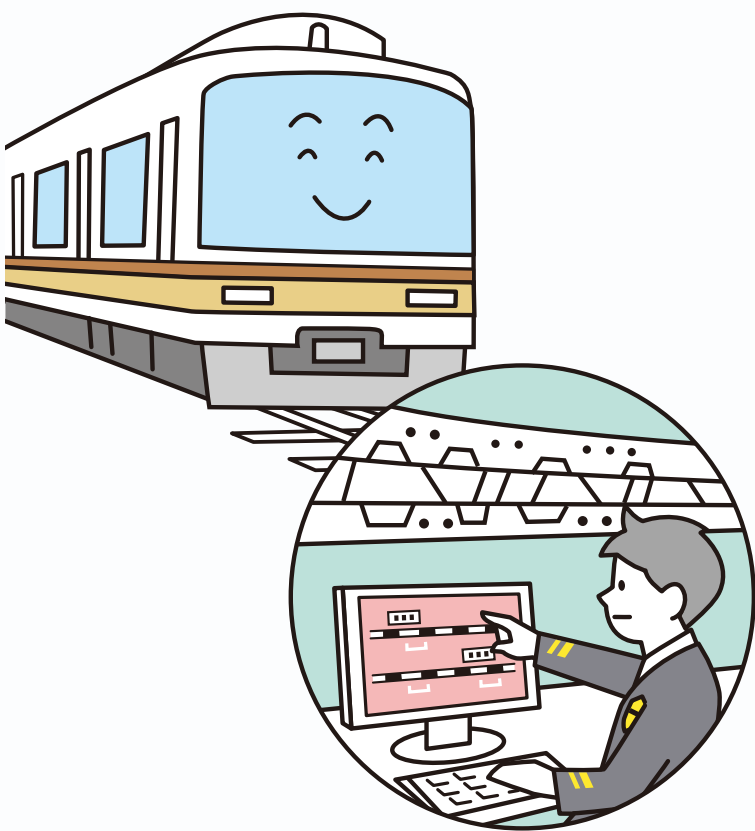
—— 運転再開までの流れ ——



雨や雪の降りやみ、風のおさまりを待って、点検と復旧のための作業を行います。



点検に合わせて被害状況を収集し、運転再開後の運転計画を修正します。



点検および復旧のための作業が完了すると、運転再開となります。計画運休の実施が広範囲にわたる場合は、正常な列車ダイヤに戻るまでに時間を要する場合があります。